

■ 経営者3人が書道展



県内の経営者3人が出展する「男三人書道展」が中央区雲井通5のサンパルギヤラリーで開かれている。写真。

文具卸のパピルスカンパニー(中央区)最高顧問の横山昌司さん(88)、総合建設会社のハマダ(姫路市)会長の帽田八郎さん(75)、ステーキキ彌(わたる)(中央区)を営む塚本弥一郎さん(64)。3人は、企業人の趣味を紹介する本紙連載「悠々私的」(2010〜15年掲載)に登場した有志の交流グループに所属する。

会場には、金粉で般若心経を刻んだ作品や、校歌の歌詞をダイナミックにしたためた書、独特のタッチで「凜冽(りんれつ)」と書いた大作など約50点が並ぶ。亡夫が塚本さんとビジネス研修仲間だったという熊谷慶子さん(72)は北海道帯広市は「文字に力強さと優しさを感じた」と話していた。

入場無料。4日まで。同ギヤラリー ☎078・231・1199 (斉)